

## 2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	医療施設小委員会		主 査 名：小林 健一 就任年月：2016 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会 (施設計画運営委員会)		委員長名：大原 一興 主 査 名：広田 直行
設 置 期 間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療施設の計画・設計および背景となる社会保障政策についての情報収集を行う。また医療施設設計者・行政担当者・研究者等のあいだで情報交換・共有を行う。</li> <li>・今期は、少子高齢化により人口構造が大きく変容しつつあるわが国において、医療施設には介護サービスや予防サービスとより一層の連携を図り地域生活をささえる役割が期待されていることを踏まえ、地域生活を支える医療施設のあり方について広く情報収集を行い、提言を試みる。</li> <li>・2017 年度も、前年度に引き続いて各自治体で検討が開始されている地域医療構想 (ビジョン)、および先駆的な地域包括ケアシステムを構築している地域・自治体について情報収集を行う。また、中間まとめとしての公開研究会を企画する。</li> </ul>		
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有		
	小林健一 (国立保健医療科学院)、石橋達勇 (北海学園大学)、渡辺玲奈 (北海道大学)、小藤一樹 (八戸工業大学)、須田真史 (宮城学院女子大学)、毛利志保 (日本福祉大学)、河合慎介 (京都府立大学)、小菅瑠香 (帝塚山大学)、松下大輔 (岡山理科大学)、渡慶次明 (安藤ハザマ)、工藤真人 (戸田建設)、中達夫 (共同建築設計事務所)、菊池悠二 (山下設計)		
設置 WG (WG 名：目的)	地域生活を支える医療施設の情報収集WG：小委員会の活動と連携し、各自治体で検討が開始されている地域医療構想 (ビジョン)、および先駆的な地域包括ケアシステムを構築している地域・自治体についての情報収集・整理作業を行う。		
2017 年度予算	135,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j200-12/j210-12.html">https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/j-000/j200-12/j210-12.html</a>	

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	

<p><b>目標の達成度</b> (当初の活動計画と得られた成果との関係)</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 委員会の他に見学会・勉強会を合計3回実施し、情報の収集と要件の整理を行うことができた。</li> <li>2. 公開研究会を年度内に開催できなかった(次年度前半の開催を企画中)。</li> </ol>
<p><b>委員会活動の問題点・課題</b></p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 小委員会の性格から全国から委員を選んでいるが、活動の交通費の多くが自己負担で、活動を大変に妨げている。</li> <li>2. 実務者を比較的多く委員としていることもあり、委員会の開催時期の調整が困難で、開催回数が限定された。</li> </ol>